

"あなた" から "アナタ" へ ボランティアメッセージ

Tsu-city
Volunteer-center
Magazine

Volun TSU

ぼらん津

ほろひ津

VOL. 12
2007.
NOVEMBER

津市ボランティアセンター情報誌

CONTENTS

特集 芽生え、育てる 【津津うらボランティア / 初回特別編】

[More topics]

地域ボランティア掲示板

津市ボラセン情報 / 集え！シニア・団塊の世代よ！

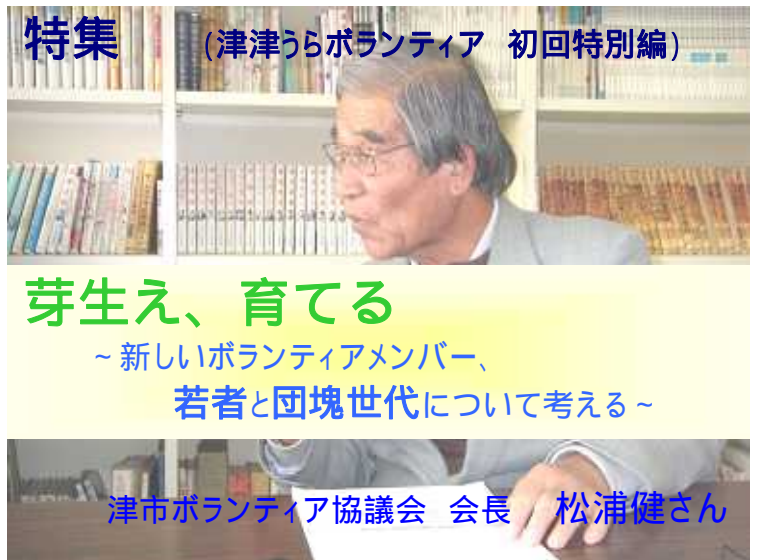
津市民ボランティア講座



特集

芽生え、育てる

新しいボランティア人材、
若者と団塊世代について考える



特集 (津津うらボランティア 初回特別編)

芽生え、育てる

～新しいボランティアメンバー、
若者と団塊世代について考える～

津市ボランティア協議会 会長 **松浦健さん**

平成19年度10月10日、松浦さんと、このテーマで対談させていただいた。
この『津津うらボランティア』という新しいコーナーをつくるに当り、第一回目としてボランティアに対する思いを聞かせていただきたかったから。

ボランティア協議会は難産だった!?

VC / 平成18年1月の市町村合併に伴い、ボランティア連絡協議会も合併されましたが、津市ボランティア協議会設立の流れをお聞かせください。

会長 / 新しい津市になるということで、10市町村の各団体が合併されていくと聞き、ボランティア協議会も一本化していかなければならないと考えられ、10市町村に声をかけた結果、津、久居、香良洲、一志、美杉の5団体から返答がありました。他の地域へアンケートも実施しましたが、様々な意見があり何度も話し合いの場を持った後、10団体で歩調を合わせることは難しいと考え、5団体で合併に向けてのスタートとなりました。

9月に美里の協議会が設立、加入され、6団体に月に1回ほど代表者が集まり話し合いの場を持ち、2月3日の設立総会を迎えました。

VC / 次に、会の概要についてお話しさせていただきます。

会長 / まずは名称について、合併以前は各地域「ボランティア連絡協議会」となっておりましたが、話し合いの結果全体を「津市ボランティア協議会」とし、各支部は「ボランティア連絡会」としました。次に役員については、6団体の代表が引き受け、久居が会長を、津・香良洲・美杉・美里が副会長、書記は津・美杉、会計は一志・久居と決まりました。

活動は、各地域で合併前に行っていた活動は活かし、全体として「防災講演会」や9月の「津市総合防災訓練」への参加等を行いました。活動の際には、社会福祉協議会を通して当会に未加入の地域への呼びかけを続けたいと考えております。また活動の基盤として2ヶ月に1回代表者が集まり、今後の活動について話し合っています。合併により津市ボランティア協議会全体で130近い団体数になり、同じように活動していくことは無理なので、それぞれの特性を活かして活動していきたいと考えております。

**世代をこえてできる
ボランティア**

VC / 若年層のボランティア人材についてはどのようにお考えですか。

会長 / 若いボランティアさんの育成については、中学校・高等学校への呼びかけが大切だと考えております。ただ、現在の学校は様々な難しい問題があり、気軽に声を掛けられなくなっています。活動の際に生徒から質問等があれば、「ボランティア」を伝えてはいますが、教育委員会に声を掛けるなどして何とか学校に受け入れてもらえないかと思えます。

若い人の活動は必要だと考えております。



VC / 団塊の世代の人材についてはいかがでしょうか。

会長 / ボランティア活動を行うのは、ほんの少しの「きっかけ」だと思います。私自身も旧市の福祉まつりに参加して、ボランティアのアンケート用紙に名前を書いたことが現在に至るきっかけでした。ボランティアとは、「自発的に、できる時にできることをする」ということだと考えます。現在津市全体で行われている「清掃活動」「防災訓練」のような共通してできる活動が団塊の世代を誘えるのではないのでしょうか。何の活動をしてもらうかの活動のメニューを持って呼びかけたいと思います。

津市ボラ協の今後...

VC / 社会福祉協議会をはじめとし、関係団体との今後のかかりについてお考えになってみえることはありませんか。

会長 / 若年層のボランティアの育成を考えると、市の機関・社会福祉協議会等から教育委員会へ周知してもらえないことを望んでいます。また、津市ボランティアセンターとの意見交換会の場も設けていただきたいと思っております。

VC / 若い人材を考えると考えるなかで、大学生が活動してもらいやすいのではないかと思っていますが、20歳前後の人材を発掘するために津市ボランティア協議会

として取り組んでいけることについてお聞かせください。

会長 / それぞれの地域としては取り組んでいることがありますが、地域の特性を考えると、津市全体として同じ形で取り組んでいくことは難しいと思います。地域の特性も、年齢構成などが年を問わずに変わっていくので、その地域に応じた活動をしていけば良いと考えております。

VC / 津市ボランティア協議会としての今後の活動についてお聞かせください。

会長 / 今年度末には、主に協議会に加入しているボランティア団体同士の交流会を計画しています。また、今後も津市ボランティア協議会に未加入の地域へ呼びかけをし、一地域でも加入してもらえればと考えております。あせらず、一歩一歩進んでいきたいと思います。



松浦 健氏
(まつうら けん)
津市ボランティア協議会会長
津市内ボランティアグループ
のネットワーク作りをはじめ、
様々な活動を実践している。

今月のことば

握髪吐哺(あくはつとほ)

人材を求めるのに熱心なこと。
「髪を握り吐を吐く」と訓読みする。
吐哺握髪(とほあくはつ)と書くことも
(裏表紙へ)

ボランティアセンター芸濃より

Geino X'mas 2007 ~子どもたちに夢を~
イベント当日スタッフ募集!

みんなで一緒にオブジェやペットボトル
ツリーづくりをしませんか?
日程は下記のとおりです。
詳しくはお問い合わせください。

12月16日(日) オープニングイベント
(ツリー点灯)
12月23日(日) メインイベント

連絡先 ボランティアセンター芸濃
電話 265・4531

ボランティアセンター美杉より

餅つきボランティアを募集しています!

12月23日(日) 津市美杉高齢者生活福
祉センターにて、高齢世帯へ配布するお餅を
つくります。名づけて歳末餅つき大作戦!
小学生の方から参加できますので、ぜひお誘
いあわせのうえ、お越しく下さい。

連絡先 美杉地区社会福祉協議会
電話 274・0022



地域ボランティア掲示板

シニア・団塊の世代と呼ばれるみなさん!

あなたも、してみませんか?

「自分探し」を...

探そう。
これからの自分。



そば打ち講座

12/1
&
12/8



防犯講座



DIY 講座

集え!
シニア団塊の世代よ!
津市民ボランティア講座
(シニア・団塊世代対象)

津市
ボラセン
情報

申し込みなど、詳しくは津市社会福祉協議会地域福祉課または最寄りの支部まで

ぼらん津 vol.12

2007年11月号
(2007年11月15日)

発行 / 津市ボランティアセンター

誌面中、ボランティアセンターを『VC』と表記する場合があります。

社会福祉法人 津市社会福祉協議会

津市ボランティアセンター

〒514-0027 津市大門7-15

津センターパレス3階

Tel / 059-213-7111 Fax / 059-224-6067

E-mail / chiiki@tsu-shakyo.or.jp

津市社協 HP / http://www.tsu-shakyo.or.jp

あなたと、ボランティアしたい。

しめじ編集長のメモ

すっかり焼きイモの美味しい季節となりました。
つい最近、イベント会場で焼きイモをみつけたのに、食べなかつたんです。食べればよかつたなあ…(涙)

さて、今回から誌面をリニューアルしました。見所は、主にボランティア団体をご紹介するインタビューです！

今後、益々誌面の充実を図りたいと思いますので、ご愛読いただければ幸いです。

握髪吐哺 (あくはつとほ)

洗髪中でも洗いかけの髪を握りながら、食事中でも口中の物を吐き出して、すぐに面接したという、故事から、人材を得ることに熱心なたとえ。

津市社協 各支部内のボランティアセンター

VC津	Tel / 059-213-7111	VC安濃	Tel / 059-268-5804
VC久居	Tel / 059-256-1202	VC香良洲	Tel / 059-292-7711
VC河芸	Tel / 059-245-8888	VC一志	Tel / 059-295-0066
VC芸濃	Tel / 059-265-4531	VC白山	Tel / 059-262-7029
VC美里	Tel / 059-279-3366	VC美杉	Tel / 059-274-0023

郵便はがき

キリトリ線

50円切手を貼ってください

5 1 4 0 0 2 7

津市大門7-15
津センターパレス3階

社会福祉法人 津市社会福祉協議会 地域福祉課 ぼらん津係

(フリガナ) お名前	年齢	才代
〒 ご住所		
ご連絡先(連絡を必要とされる場合はお書きください)		
Tel /	メール /	

記入自由

Fax またはメールでの返信も可能です (Tel / 213-7111)
Fax / 059-224-6067 メール / chiiki@tsu-shakyo.or.jp

ぼらん津 読者の声

ぼらん津 12 2007.11月号

今後の“ぼらん津”の参考にさせていただきます。
読者のみなさんのご意見・ご提案をお聞かせください。

- 1 ぼらん津をどのようにして(どこで)ご覧になりましたか
(社協、市役所、公共施設、ボランティアグループ、知人など)
- 2 今回のぼらん津で興味、関心があった記事は?
- 3 ボランティア関係者で、「取材してほしい」、「イベントや活動の告知・募集してほしい」、「記事を掲載してほしい」など、ご要望があればお聞かせください

お名前() 連絡先()
- 4 情報誌を置いてくださる施設・お店をご紹介ください

名称 () 連絡先()
- 5 ご意見・ご感想をおきかせください。
(内容やその他のことについて)

やま折り

折つ真側をノリで貼り付ける

キリトリ線

…ご協力ありがとうございました…